

トテ得原本ト同時ニ作ルキハ關係人ノ面前ニ於テシ原本ヲ作リタル後ニ作ルキハ更ニ義務者ノ立會ヲ以テスベシ義務者出席セザルキハ正本又ハ正式謄本ヲ求ムル者ヨリ管轄始審裁判所ニ出願シ其命令ニ依テ他ノ公証人一員又ハ裁判所ノ裁判官檢察官又ハ書記一員ノ立會ヲ以テ之ヲ作ルベシ之ニ違ヒタルキハ其効チ有セズ

第五百八十二條 裁判所ノ命令ニ依テ正本又ハ正式謄本ヲ作リタルキハ其末尾並ニ原本ノ末尾ニ其旨ヲ附記シ其命令書ハ之ヲ原本ニ連綴スベシ

第五百八十三條 正本又ハ正式謄本ヲ作ルキハ第五百六十二條第五百六十三條第五百六十四條第五百六十七條第五百七十條及ビ第五百七十一條ノ規定ニ依ルベシ

第五百八十四條 正本又ハ正式謄本ニハ權利者ノ氏名並ニ之ヲ作リタル年月日及ビ場所ヲ記シ公証人並ニ義務者署名捺印スベシ第五百八十一條ノ場合ニ於テハ公証人及ビ他ノ公証人又ハ裁判所ノ官吏署名捺印スベシ之ニ違ヒタルキハ其効チ有セズ

第五百八十五條 正本又ハ正式謄本ヲ渡シタルキハ原本ノ末尾ニ其旨ト年月日トヲ附記シ權利者ヲシテ署名捺印セシムベシ

第五百八十六條 正本又ハ正式謄本ハ原本ノ亡失シタルキ管轄始審裁判所ノ認可ヲ經之ヲ原本トシテ保存スベシ

第五百八十七條 數事件ヲ列記シ數人各自ニ關係ヲ異ニスル證書ハ權利者ノ請求ニ依リ其有用ノ部分ヲ抄録シテ正本又ハ正式謄本ヲ作ルヲ得

第五百八十八條 正本又ハ正式謄本ヲ渡シタル者ニハ更ニ抄録正本又ハ抄録正式謄本ヲ渡スベカラス又抄録正本又ハ抄録正式謄本ヲ渡シタル者ニハ更ニ正本又ハ正式謄本ヲ渡スヘカラス之ヲ渡スト雖モ其効チ有セズ

第五百八十九條 正本又ハ正式謄本ハ管轄始審裁判所ノ命令アルニ非サレハ再度之ヲ渡スヲ得ス之ヲ渡スト雖モ其効チ有セズ

第五百九十條 再度以上正本又ハ正式謄本ヲ得ント欲スル者ハ其事由ヲ具シテ管轄始審裁判所ニ願出ヅベシ管轄始審裁判所ハ原本ヲ保存スル公証人ニ其正本又ハ正式謄本ヲ渡ス

ベキトテ命スルヲアルベシ

第五百九十一條 其正本又ハ正式謄本ニハ幾度ノ正本又ハ正式謄本ナルトテ末尾ニ附記シ

公証人署名捺印スヘシ之ニ違ヒタルキハ其効チ有セズ

第五百九十二條 抄録正本又ハ抄録正式謄本ハ總テ正本又ハ正式謄本ト同一ノ手續ニ依リ之ヲ作ルヘシ其効力モ亦同シ

第五百九十三條 証書ノ謄本及ヒ其附屬書類ノ寫ハ關係人ノ求メニ應ジ之ヲ渡スベシ

第五百九十四條 謄本ニハ原本ノ全文ヲ寫シ其末尾ニ謄本ト記シ公証人署名捺印スヘシ

第五百九十五條 抄録謄本ニハ原本ノ年月日及ヒ囑託人ノ族籍住所職業氏名ヲ記シ末尾ニ抄録謄本ト記シ公証人署名捺印スベシ

第五百九十六條 管轄始審裁判所ノ命令ニ依リ關係外ノ者ニ謄本ヲ渡シタルキハ其命令書

ヲ原本ニ連續シ末尾ニ命令書ヲ受ケタル旨並ニ年月日ヲ附記シ受取人ヲシテ署名捺印セ

シムベシ

第五百九十七條 公証人ハ見出帳ヲ作り記入前管轄始審裁判所ニ差出シ綴目合目ニ其所長

ノ官印ヲ受クベシ

第五百九十八條 見出帳ニハ日々取扱ヒタル書類中ヨリ第五百六十二條第五百六十三條第

五百六十四條及ヒ第五百六十七條ノ規定ニ從ヒ左ノ件々ヲ記入スベシ

一 囑託人ノ住所氏名

二 書類ノ番號種類

三 書類ヲ取扱ヒタル年月日

第五百九十九條 公証人死去失踪免職辭職轉職又ハ他ノ役場ニ轉シテ直チニ後任者ノ命セ

ラレザル場合又ハ停職ノ場合ニ於テハ管轄始審裁判所ハ近隣ノ公証人ニ命シテ其事務ヲ

兼任セシムベシ

第六百條 役場ヲ廢シタルキハ書類ノ引繼ヲ近隣ノ公証人ニ命スベシ

第六百一條 前條ノ場合ニ於テ兼任者ナキキ其他必要ト見認ル場合ニ於テハ管轄始審裁判

所ハ直チニ其役場ノ書類ニ封印ヲ爲スヘシ

第六百二條 公証人免職辭職轉職又ハ他ノ役場ニ轉シタル場合ニ於テハ後任者又ハ兼任者

ハ前任者ト立會ヒ書類ノ提要目錄ヲ作り共ニ署名捺印シテ授受スヘシ

第六百三條 死去失踪其他ノ事故ニ因リ引渡人ナキ場合ニ於テハ後任者又ハ兼任者ハ管轄

始審裁判所ノ官吏ト立會ヒ提要目錄ヲ作り受取ルヘシ

第六百四條 書類封印後ニ命セラレタル後任者又ハ兼任者ハ管轄始審裁判所ノ官吏ト立會ヒ封印ヲ解キ提要目錄ヲ作り受取ルヘシ

第六百五條 後任者又ハ兼任者ハ提要目錄ヲ作りタル日ヨリ一月以内ニ其目錄ノ寫一通ヲ管轄始審裁判所ニ差出スヘシ

第六百六條 公證人停職ノ場合ニ於テハ兼任者ハ第六百二條ノ手續ヲ爲スニ及ハズ書類ノ保存ハ停職者之ヲ擔當スヘシ

第六百七條 兼任者ハ停職者ノ役場ニ於テ其職務ヲ行フヘシ

第六百八條 兼任者引繼ノ書類ヲ更ニ他ノ公證人ニ引渡スルハ其命ヲ受ケタル日ヨリ三日以内ニ自己ノ引繼ギタルルキノ目錄ニ依テ引渡ヲ爲シ其始末書ヲ作り受繼人ト共ニ署名捺印スヘシ

第六百九條 受繼人ハ始末書ヲ作りタル日ヨリ一月以内ニ其寫一通ヲ作り管轄始審裁判所ニ差出スヘシ

第六百十條 停職者復任スルルキハ管轄始審裁判所ヨリ兼任者ニ解任ヲ命スヘシ

第六百十一條 前任者ノ作りタル原本ニ依テ後任者正本又ハ謄本ヲ渡スルハ其受繼人タル旨ヲ附記スヘシ

第六百十二條 本任者ノ作りタル原本ニ依テ兼任者正本又ハ謄本ヲ渡スルハ兼任者タル旨ヲ附記スヘシ

第六百十三條 公證人ハ此章ニ定メタル程限ニ從ヒ囑託人ヨリ手数料及ビ旅費日當ヲ受クルヲ得

第六百十四條 手数料ハ原本一枚ニ付貳拾五錢正本及ビ謄本ハ一枚ニ付拾錢

但シ一行二十字二十行ヲ以テ一枚トシ十行以上ハ一枚十行以下ハ半枚ヲ以テ算ス

第六百十五條 囑託人ノ求メニ依リ先ツ証書ノ草案ヲ渡シ後テ其原本ヲ作りタルルキハ草案ノ手数料ヲ別ニ請求スルヲ得

但シ其原本ヲ作ラザルルキハ原本手数料ノ半額ヲ受クルヲ得

第六百十六條 公證人其役場ヨリ一里以外ノ地ニ往テ職務ヲ行フルハ往返トモ旅費トシテ

一里毎ニ貳拾錢ヲ受クルヲ得其職務ヲ行フ爲メ或ハ災變ノ爲メニ其場所又ハ途中ニ滯留スルキハ日當七拾錢ヲ受クルヲ得

第六百十七條 兼任者本任者ニ代リテ其職務ヲ行フキハ其手数料ハ總テ兼任者之ヲ受クベシ

第六百十八條 手数料ノ外證券印紙並ニ野紙ノ代價ハ囑託人ヨリ之ヲ受クルヲ得

第六百十九條 囑託人ノ求メアルキハ手数料等ノ計算書ヲ與フベシ

第六百二十條 手数料等ニ係リ争ヒノ生シタルキハ其金額ニ拘ハラズ管轄始審裁判所ニ訴フベシ

第六百二十一條 公証人此規則ヲ犯シタル時ハ管轄始審裁判所ニ於テ第六百二十二條ヨリ

第六百二十五條マデニ定メタル規定ニ依リ處分スベシ

第六百二十二條 左ノ違犯ハ五拾錢以上壹圓九拾五錢以下ノ過料ニ處ス

第五百三十八條ニ違ヒタル時

第五百四十二條ニ違ヒタル時

第五百四十四條ニ違ヒタル時

第五百六十一條第一第二第三第四ノ規定ニ違ヒタル時

第五百六十三條ニ違ヒタル時

第五百六十四條ニ違ヒタル時

第五百六十五條ニ違ヒタル時

第五百六十八條ニ違ヒ讀聞セシヲ記入セズ又ハ肩書ヲ爲サ、リシ時

第五百七十一條ニ違ヒタル時

第五百七十六條ニ違ヒタル時

第五百七十七條ニ違ヒタル時

第五百七十八條ニ違ヒタル時

第五百八十二條ニ違ヒタル時

第五百八十五條ニ違ヒタル時

第五百九十四條ニ違ヒタル時

第五百九十五條ニ違ヒタル時

第五百九十六條ニ違ヒタル時

第五百九十七條ニ違ヒタル時

第六百五條ニ違ヒタル時

第六百八條ニ違ヒタル時

第六百一十一條ニ違ヒタル時

第六百一十二條ニ違ヒタル時

第六百二十三條 左ノ違犯ハ貳圓以上五圓以下ノ過料ニ處ス

第五百七十九條ニ違ヒタル時

第五百八十條ニ違ヒタル時

第五百八十四條ニ違ヒタル時

第五百八十八條ニ違ヒタル時

第五百八十九條ニ違ヒタル時

第五百九十一條ニ違ヒタル時

第六百二十四條 左ノ違犯ハ五圓以上三十圓以下ノ過料ニ處ス

第五百三十一條ニ違ヒタル時

第五百三十七條ニ違ヒタル時

第五百四十一條ニ違ヒタル時

第五百五十八條ニ違ヒタル時

第五百五十九條ニ違ヒタル時

第五百六十一條ノ第五ノ規定ニ違ヒタル時

第五百六十七條ニ違ヒタル時

第五百六十九條ニ違ヒタル時

第五百七十條ニ違ヒタル時

第五百七十二條ニ違ヒタル時

第五百七十三條ニ違ヒタル時

第五百七十四條ニ違ヒタル時

第五百七十五條ニ違ヒタル時

第六百二十五條 左ノ違犯ハ一月以上四月以下ノ停職ニ處ス

第五百三十三條ニ違ヒタル時

第五百四十六條ニ違ヒタル時

第五百四十七條ニ違ヒタル時

第五百四十八條ニ違ヒタル時

第六百二十六條 公證人前數條ニ掲ケタル懲罰處分ニ對シ不服アルキハ管轄控訴院ニ抗告

スルコトヲ得

但シ抗告ハ其處分ノ執行ヲ停止スルノ効力ナキモノトス

第六百二十七條 公證人停職ニ當ル所爲三度ニ及ビタルキハ司法大臣其職ヲ免ズ

第六百二十八條 第五百五十條ノ第一第二第三ニ記載シタル處分ヲ受ケ又ハ身元保證金ヲ

差入レザルキモ亦前條ニ同シ

第六百二十九條 公證人此規則ヲ犯シタルニ依リ他人ニ損害ヲ生セシメタルキハ之ヲ賠償

スベシ

第八則 公證人規則施行條例

第六百三十條 公證人ハ一受持區ニ五名以下ヲ置クモノトス

第六百三十一條 若シ公證人ノ員數不足スルキハ受持區ニ依リテハ全ク之ヲ置カザルコト

ルベシ

第六百三十二條 公證人ハ其受持區内ニ於テ住居セント欲スル町村ヲ定メ其願書ヲ始審裁

判所ニ差出シ控訴院ヲ經テ司法大臣ノ認可ヲ請フベシ

第六百三十三條 始審裁判所長及ビ控訴院長ハ公證人ヨリ差出タル住居願ニ意見ヲ附シテ

之ヲ司法大臣ニ送達スベシ

第六百三十四條 司法大臣ニ於テ公證人ヨリ願出タル住居ヲ認可セザルキハ直チニ其住居

スベキ町村ヲ指定ス

第六百三十五條 公證人既ニ住居ノ認可ヲ受ケタル後火災其他ノ事故アリテ他ニ轉居セン

トスルキモ亦前條ノ手續ニ從フベシ

第六百三十六條 公証人ノ役場ニハ公証人某役場ト記セル表札ヲ掲グベシ

第六百三十七條 役場ニハ成可ク倉庫又ハ堅牢ナル建物ヲ以テ書類保存ノ所ト爲スヲ要ス

第六百三十八條 書類ハ常ニ書箱ニ藏メ非常持退ノ準備ヲ爲シ置クベシ

第六百三十九條 公証人規則ニ從ヒ試験ヲ受ケント欲スル者ハ試験願書ニ履歷書ヲ添ヘ試

験期日ノ告示アリタルヨリ試験期日一箇月前マデニ試験ヲ行フ控訴院若クハ始審裁判所

ニ差出スベシ

第六百四十條 試験願書及ビ履歷書ニハ本籍區長若クハ戸長ノ與書ヲ受クベシ

第六百四十一條 試験ハ各所同時ニ之ヲ行フモノトス

第六百四十二條 試験委員ハ筆記試験ノ答案ヲ調査シ其合格不合格ヲ決定シタル後口述試

験ヲ行フベシ

第六百四十三條 筆記試験ニ合格セザル者ニ付テハ口述試験ヲ行ハズ

第六百四十四條 試験問題答案ノ適否ハ試験委員ノ判断ニ決スルモノトス

第六百四十五條 試験ノ結果ハ筆記口述二種ノ物點ニ依リ之ヲ定ムベシ

第六百四十六條 試験委員ハ口述試験ノ大略及ビ試験全體ノ結果ヲ記録ニ記載スベシ

第六百四十七條 試験ニ及第シタル者ニハ試験委員ノ連署シタル及第證書ヲ授與スベシ

第六百四十八條 試験ヲ行フタル控訴院若クハ始審裁判所ハ試験及第人名簿ヲ製シ之ニ及

第者ノ住所族籍氏名年齢及ビ及第ノ年月日ヲ登錄スベシ

第六百四十九條 試験委員ハ試験ニ關スル一切ノ書類ヲ其試験ヲ行フタル始審裁判所若ク

ハ控訴院ノ長ニ差出スベシ

第六百五十條 始審裁判所ニ於テ試験ヲ行フタルキハ其裁判長ハ及第者ニ關スル一切ノ書

類ニ意見ヲ附シ控訴院ニ送致シ控訴院長モ亦意見ヲ附シテ司法大臣ニ差出スベシ

第六百五十一條 控訴院ニ於テ試験ヲ行フタルキハ前項ノ書類ニ控訴院長ノ意見ヲ附シテ

司法大臣ニ差出スベシ

第六百五十二條 公証人ヲラント欲スル者ハ其願書ニ試験及第證書官記學位記卒業證書又

ハ免許狀ノ寫及丁年者二名以上ニテ品行ヲ保証スル證書ヲ添ヘ之ヲ差出スベシ

第六百五十三條 試験及第証書ヲ要セザル出願人ハ別ニ履歷書ヲ添フヘシ

第六百五十四條 公証人願ヲ受ケタル始審裁判所ノ裁判所長及ビ上席檢事ハ出願人ノ身上

ニ付品行ノ正否理財ノ正否等詳細ノ取調ヲ爲シ控訴院ニ送致シ控訴院長及ビ檢事長モ亦

意見ヲ附シテ之ヲ司法大臣ニ差出スベシ

第六百五十五條 公証人願書ヲ直チニ控訴院ニ差出シタルキハ控訴院長及ビ檢事長ハ前條

ノ取調ヲ爲シ且ツ意見ヲ附シテ之ヲ司法大臣ニ差出スベシ

第六百五十六條 公証人願書ニハ其職務ヲ行ハント欲スル地ヲ明記スベシ

第六百五十七條 司法大臣公証人ヲ任ズルキハ辞令書ヲ其公証人ノ職務ヲ行フベキ地ノ管

轄控訴院及ビ始審裁判所ヲ經テ本人ニ下付ス

第六百五十八條 控訴院及ビ始審裁判所ニ於テハ公証人名簿ヲ備置キ公証人ニ任ゼラレタ

ル者ノ住所族籍氏名年齢及ビ任地ヲ記録スベシ

第六百五十九條 公証人ニ任ゼラレタル者ハ身元保証金トシテ現金又ハ相當ノ價格アル公

債証書若シハ日本銀行株券ヲ管轄始審裁判所ニ納ムベシ

第六百六十條 公証人ノ納ムベキ身元保証金ノ額ハ左ノ如シ

東京及ビ大坂

金五百圓

他ノ地方ニ於テハ

人口貳拾萬以上アル受持區

金四百圓

人口貳拾萬未滿拾萬以上アル受持區

金三百圓

人口拾萬未滿アル受持區

金貳百圓

第六百六十一條 前條ノ金額ハ人口ニ増減アリト雖モ既ニ完納シタルモノハ之ヲ増減セズ

第六百六十二條 公証人ハ身元保証金ヲ管轄始審裁判所ニ完納セザル間ハ其職務ヲ行フコ

ト得ズ

第六百六十三條 公証人任命ノ辭令書ヲ受取タルヨリ三十日以内ニ身元保証金ヲ完納セザ

ルキハ第六百二十八條ニ依リ司法大臣其職ヲ免ズ

第六百六十四條 公証人ノ身元保証金ハ第六百二十二條ヨリ六百二十五條迄ニ定メアル過

料其他賠償ノ抵保ニ充ツモノトス

第六百六十五條 過料賠償其他ノ事故ニ依リ身元保証金ノ全部又ハ一部ヲ減少シタルキハ
管轄始審裁判所長ハ速ニ保証金ヲ補充スベキ旨ヲ公証人ニ命スベシ

第六百六十六條 公証人保証金ヲ補充スルマテ始審裁判所長ハ假ニ職務執行ノ停止ヲ命ズ
ルヲ得此場合ニ於テハ速ニ其旨ヲ司法大臣ニ具申スベシ

第六百六十七條 公証人保証金補充ノ命令ヲ受ケ六十日ヲ過ギ之ヲ補充セザルキハ始審裁
判所長ハ控訴院ヲ經テ司法大臣ニ具申シ免職ノ處分ヲ請フベシ

第六百六十八條 公証人他ノ役場ニ轉スル場合ニ於テ其保証金ニ不足ヲ生ズレバ之ヲ補充
セシメ若シ餘分アレバ之ヲ還付スベシ

第六百六十九條 公証人其職務ヲ罷メタルキハ身元保証金ヲ還付スベシ

第六百七十條 公証人死去失踪シ又ハ停職ノ處分ヲ受ケタルキハ管轄始審裁判所ハ控訴院
ヲ經由シ其旨ヲ司法大臣ニ具申スベシ

第六百七十一條 停職者復任シタルキモ亦前條ノ手續ニ從フベシ

第六百七十二條 公証人死去失踪停職復任辭職免職又ハ轉職シタル時ハ始審裁判所及ヒ控

訴院ハ其旨ヲ公証人名簿ニ記入スベシ

第六百七十三條 公証人規則ニ定メアル懲罰處分ハ民事裁判所之ヲ管轄シ刑法及ヒ治罪法
ノ例ヲ用ヒズ

第六百七十四條 公証人試験願書式履歷書式及公証人願書式ハ左ノ如シ

第一 公証人試験願書式(用紙美濃紙)

公証人試験願

族籍 戸主嗣子又ハ二
三男兄弟ノ別

氏

年 名
齡

私儀公証人試験相受度此段奉願候也

現住所

氏

名 印

年月日

某控訴院長誰殿(又ハ某始審裁判所長誰殿)

前書ノ通族籍年齢等相違無之候也

年月日

本籍

區長又ハ戸長印

第二 履歷書式 (用紙美濃紙)

二百十四

履歷書

族籍

氏

名印

年 齡

一何年何月ヨリ何年何月迄府縣何某ニ就キ又ハ公私何學校何塾ニ於テ何學修業

一何年何月何々職業仕官進退賞罰等ニ關スル一切ノ件

一公證人規則第二十條ノ各項ニ相觸候儀一切無之候

年月日

氏 名 印

前書ノ通相違無之候也

本籍

區長又ハ戶長印

年月日

第三 公証人願書式 (用紙美濃紙)

公証人願

族籍戶主嗣子又ハニ
三男兄弟ノ別

氏

名

年 齡

私儀何府縣何國某治安裁判所管下公証人受持區ニ於テ公証人ノ職務ヲ行ヒ度志願ニ有之候ニ付御登用被下度試驗及第証書(官記學位記卒業証書免許狀)ノ寫及ビ品行保証書相添此段奉願候也

現住所

氏 名 印

年月日
司法大臣誰殿

又(前後ノ式ハ前式ニ同シ)

私儀何府縣何國某治安裁判所管下及ビ何府縣何國某治安裁判所管下(某始審裁判所管下又ハ某控訴院管下)ノ内何レノ公証人受持區ニ於テナリトモ御命令ニ從ヒ公証人ノ職務ヲ行ヒ度志願ニ有之候ニ付御登用被下度試驗及第証書(官記學位記卒業証書免許狀)ノ寫及ビ品行保証書相添此段奉願候也

二百十五

第九則 抗告手續

第六百七十五條 登記官吏又ハ公証人ノ職務執行ニ關シ抗告ヲ爲ス者ハ抗告狀ヲ其登記官吏又ハ公証人ニ差出スベシ

第六百七十六條 登記官吏又ハ公証人抗告狀ヲ受取リタルキハ其翌日ヨリ三日以内ニ意見ヲ附シ且ツ關係書類ノ寫ヲ添ヘ抗告狀ヲ管轄始審裁判所ニ送致スベシ

第六百七十七條 登記官吏又ハ公証人若シ前條ノ期限内ニ抗告狀ヲ管轄始審裁判所ニ送致セザルキ又ハ急速ヲ要スル場合ニ於テハ抗告者ハ直チニ管轄始審裁判所ニ抗告狀ヲ差出スルヲ得

第六百七十八條 始審裁判所ハ抗告ヲ受ケタル登記官吏又ハ公証人チシテ意見書ヲ差出サシメ及ビ關係書類ヲ求ムルヲ得

第六百七十九條 登記官吏又ハ公証人ハ其職務執行上ニ關シ抗告ヲ受ケタルキハ其處分ヲ停止スベシ

第六百八十條 抗告狀ヲ受取タル管轄始審裁判所ハ書面ニ依リ判定ヲ爲スベシ

第六百八十一條 始審裁判所ハ必要ナリト認ムル場合ニ於テハ抗告者其他關係人ニ書面ヲ以テ答辨セシムルヲ得

第六百八十二條 始審裁判所ハ抗告ノ判定書ヲ管轄治安裁判所ニ送致シ之ヲ登記官吏又ハ公証人及ビ抗告者ニ送附セシムベシ

第六百八十三條 始審裁判所ニ於テ抗告ヲ正當ナリト判定シタルキハ登記官吏又ハ公証人ハ其判定ニ依リ處分ヲ更正スベシ

第六百八十四條 公証人懲罰處分ニ對シ不服アル者ハ其處分ノ翌日ヨリ起算シ七日内ニ其處分ヲ爲シタル管轄始審裁判所ニ抗告狀ヲ差出スベシ

第六百八十五條 裁判所ハ其抗告ヲ正當ナリト認ムルキハ速ニ其不服ノ點ヲ更正スベシ若シ之ヲ正當ナラズト認ムルキハ第六百七十八條ノ期限内ニ意見ヲ附シ關係書類ヲ添ヘ抗

告狀ヲ管轄控訴院ニ送致スベシ

第六百八十六條 公証人懲罰處分ニ對スル抗告ニ付テモ亦第六百七十七條ノ手續ニ依ルヲ得

第六百八十七條 公証人懲罰處分ニ對スル抗告狀ヲ受取タル控訴院ハ第六百七十九條ノ手續ニ從ヒ判定ヲ爲スヘシ

第六百八十八條 控訴院ハ其判定書ノ處分ヲ爲シタル始審裁判所ニ送致シ之ヲ言渡サシムヘシ

第六百八十九條 控訴院ニ於テ抗告ヲ正當ナリト判定シタルキハ處分ヲ爲シタル始審裁判所ハ其判定ニ依リ處分ヲ更正スベシ

第六百九十條 抗告ノ判定ニ對シテハ總テ上訴ヲ爲スヲ得ザルモノトス

第十則 地所質入書入規則

第六百九十一條 金穀ノ借主_地ヨリ返濟スベキ證據トシテ貸主_金ニ地所ト証文トヲ渡シ貸主其作德米ヲ以テ貸高ノ利息ニ充ルナ地所ノ質入ト云フ

第六百九十二條 金穀ノ借主_地ヨリ返濟スベキ證據トシテ貸主_金ニ地所引當ノ証文ノミヲ渡シ借主ノ作德米ノ全部又ハ一部ヲ貸主ニ渡シ利息ニ充ルヲ書入ト云フ

第六百九十三條 金穀ノ借主_地ヨリ返濟スヘキ證據トシテ貸主_金ニ地所引當ノ証文ノミヲ渡シ借主ヨリ其利息トシテ米又ハ金ヲ拂フモ亦書入ト云フ

第六百九十四條 地所ヲ質入ニシ地券ヲ渡スモノ、年期ハ三ケ年ヲ限ルヘシ尤モ三ケ年以下ノ期限ハ勝手ナリトス其ノ年限ハ判然証文面ニ記載スベシ

但シ書入ハ地券ヲ渡スニ及バズ其年限長短共本文ノ限ニアラズト雖モ双方相對ニテ定メタルノ年限ハ本文同様証文面ニ記載スベシ

第六百九十五條 質入又ハ書入ノ地所期限ニ至リ貸主借主相談ノ上金穀ヲ返サズシテ地所ヲ引渡スルハ舊地主ヨリ金主ヘ引渡ス旨ヲ別紙ニ認メ其地ノ戸長加印ノ上金主ヨリ地券

相添ヘ確認ノ証ヲ願出ツベシ

第六百九十六條 質入ノ地所ハ金主ニテ其地所耕作ヲ爲スヲ以テ地租諸役トモ總テ金主ニテ負擔スルモノトス

但シ管轄廳ヘ届出証書差出スベシ

第六百九十七條 書入ノ地所ハ地主ニテ耕作ヲ爲スヲ以テ地租諸役トモ無論地主ニ於テ負擔スルモノトス

但シ管轄廳へ届出ツルニ及バズ

第六百九十八條 管轄違ノ者或ハ同管轄ト雖モ懸隔ノ地所ヲ質ニ取ルキハ其現地ノ町村へ
金主ノ代人ヲ定メ置キ其地租諸役トモ差支ナカラシムベシ

第六百九十九條 一箇所ノ地ヲ二重三重ニ書入スルコトヲ得ズ若シ第一番ノ金主へ引當ニ入
レ置キタルコトヲ第二番ノ金主ニ於テ承知ノ上地所代價ノ余分ヲ見込ミ又其地所ヲ引當ニ
借添フルハ勝手タリト雖モ借主身代限ノ處分ヲ受クルキハ右地所糶賣ノ代金ヲ以テ第一
番ノ者へ元利ノ金數ヲ引渡シ其餘金ヲ以テ第二番ノ者へ元利ノ金數ヲ引渡シ第三番以下
右ニ準シ引渡申スモノトス其際糶賣ノ金高ヲ以先ツ第一番ノ金主へ元利ノ金數ヲ引渡シ
其餘金第二番ノ金主へ引渡スヘキ元利ノ金數ニ不足スルキハ其不足ノ分ヲ償フコト並ニ第
三番以下ノ金主ニ償フコトハ平常引當ナキ債主ニ身代限償却ノ例ニ從ヒ外物品糶賣代價ノ
内ニテ相當ノ割賦ヲ以テ引渡スモノトス

但シ第二番ノ金主ハ其証文へ地所代價ノ餘分ヲ見込ミ借添ヘタル旨ヲ記載スベシ

第七百條 地所ハ勿論地券ノミタリモ外國人へ賣買質入書入等ヲ爲シ金子受取又ハ借受ハ

一切相成ラザルモノトス

第七百一條 質入年季中天災ニテ地所流亡等其地ノ全形ヲ失フニ至ルキハ地券ハ消滅スル
理ニ付貸主ヨリ借主ニ對シ外地所又ハ物品ヲ代リ質ニ差入レサセ証文書替ヲ求ムルコトヲ
得ヘシ若シ代リ質ニ差入ルヘキ地所物品等之ナキキハ訴訟ノ末身代限ノ處分ニ及ブヘシ
又池成野地成等ニ變換シ或ハ闕崩等ノタメニ其地ノ幾分ヲ失フキハ變換ノ模様及ヒ殘存
ノ大小ニ應シ規則ニ基キテ地券書換願出ズヘキニ付若シ其變換殘存ノ地ハ貸金穀高ノ償
チナスニ足ラザルト見込ム場合ニ於テハ貸主ヨリ借主ニ對シ外地所又ハ物品ヲ増質ニ差
入レサセ証文書替ヲ求ムルコトヲ得ヘシ若シ増質ニ差入ルヘキ地所物品等之ナキ時ハ是レ
亦訴訟ノ末身代限ノ處分ニ及ブヘシ

但シ貸主借主ノ示談ニ出ルモノハ格別ナリトス

第七百二條 質入ノ地所年期中天災ニ因リ荒蕪ト成ルキハ貸主^主ヨリ起返ノ見込ミヲ定メ
借主^主承諾ノ証書ヲ取り其管轄廳へ願出ズベシ尤モ入費ハ借主ヨリ償フベキモノトス
但シ借主起返ノ入費ヲ出スト能ハザルキハ証書ヲ以テ其地所ヲ貸主ニ引渡スベシ尤モ

示談ノ處置ハ格別ナリトス

第十一則 建物書入質入規則

第七百三條 金穀ノ借主又ハ預リ主ヨリ返濟スベキ証據トシテ^{貸主預}ニ對シ引當ト爲ス所ノ建物ノ圖面ト証文トニ戸長ノ公証ヲ受ケタル者^{貸主預}ヲ^{貸主預}ニ渡シ置キタルヲ建物ノ書入質ト云フ

第七百四條 書入質ト爲ス建物自身所有ノ地所ニ建テアルキハ書入質証文ニ自身持地ノ建物ナルヲ記入スベシ又借地ニ建テ在ルキハ書入質ヲ爲スモノ其地主ニ請ヒ其地主ニシテ貸地タルヲ証スルノ與書ヲ爲サシムヘシ若シ借地ノ建物ニシテ地主ノ與書ナキ証文ハ書入質ノ效ナキニヨリ書入質ナキ借用証文ト看做スヘシ

但シ官有ノ借地ニ建テアル時ハ其所屬官廳ニ請ヒテ其貸地タルヲ証スルノ與書ヲ受ケルヘシ

第七百五條 此規則施行以後ニ建物書入質ノ借用証文又ハ預リ書文ニハ必ラズ返濟ノ期限ヲ定ムヘシ若シ其期限ヲ定メザル者ハ書入質ノ效ナキニヨリ書入質ナキ借用証文ト看做スヘシ

スヘシ

第七百六條 建物ノ在ル地ヲ管轄スル裁判所ニ於テハ原告人ノ訴狀ヲ受取リタルヨリ三日内ニ裁判所ヨリ被告人ノ建物ノ在ル地ノ戸長ニ對シタル報知狀ヲ原告人ニ下付シ速カニ戸長ニ送達セシムヘシ右ノ報知狀ニハ(何府縣)管下^{住居}何某ノ訴訟ニ因リ何郡區何町村何番地ノ建物ヲ書入質ト爲ス証文ニ公証ナルヲ差留ムル旨ヲ記載スヘシ而シテ其訴訟落着ニ至リシ時ハ公証ノ差留ヲ解クヲ速カニ戸長ニ報知スヘシ

第七百七條 一棟ノ建物ヲ二重三重ニ書入質ト爲スハ嚴禁ナレド若シ第一番ノ金主ハ書入質ト爲シタルヲ第二番ノ金主承諾ナレハ建物代價ノ餘分ヲ見込ミ又其建物ヲ書入質ニ借添ト爲スヲ得ヘシ尤モ借主身代限ノ處分ニ至ルキハ右建物糶賣ノ代金ヲ以テ第一番ノ者ヘ元利ノ金數ヲ引渡シ其餘金ヲ以テ第二番ノ者ヘ元利ノ金數ヲ引渡シ第三番以下右ニ準シ引渡スヘシ若シ糶賣ノ金高ヲ以テ先ツ第一番ノ金主ヘ元利ノ全數ヲ引渡シ其餘金第二番ノ金主ヘ引渡スヘキ元利ノ金數ニ不足スルキハ其不足分ヲ償フコトハ平常書入質ナキ貸主ニ身代限ノ償却ノ例ニ從ヒ外物品糶賣代價ノ内ニテ相當ノ割賦ヲ以テ引渡スヘシ

但シ第二番ノ金主ニ渡シ置ク書入質ノ証文ニハ建物代價ノ餘分ヲ見込ミ借添ヘタル旨ヲ記載スヘシ

第七百八條 書入質ノ建物燒失流亡等ニ至リシキハ貸主ヨリ借主ニ對シ代リ質ヲ受取ルノ求メヲ爲スコトヲ得ヘシ若シ借主代リ質ヲ出スコトヲ肯ハズ又ハ出シ能ハザルキハ借用金數返濟期限未滿内ト雖モ貸主ヨリ借主ニ對シ元利返濟ヲ求ムルノ訴ヲ爲スコトヲ得ベシ

第十二則 建物賣買讓渡規則

第七百九條 自身所有ノ地ニ建テ在ル建物ヲ賣渡シ又ハ讓渡シテ爲サント欲スル者ハ賣渡証文ト圖トニ戸長ノ與書割印ヲ受クベシ又借地ニ建テ在ル建物ノ讓渡証文ニハ其地主ニ請ヒ其地主ヨリ貸地タルコトヲ証スルノ與書ヲ受ケタル上ニテ戸長ノ與書割印ヲ受クベシ但シ官有ノ借地ニ建テ在ルキハ其所屬官廳ニ請ヒテ其貸地タルコトヲ証スルノ與書ヲ受クベシ

第七百十條 建物ノ買受又ハ讓受ヲ爲サント欲スル者ハ自身又ハ其代人建物ノ在ル地ノ戸長役場ニ至リ建物書入質記載帳ヲ見合シタル上其讓渡ノ証文ヲ受取り然シテ後ニ戸長役

場ニ至リ戸長又ハ副戸長ノ面前ニテ何郡區何町村何番地ノ何番ノ建物ヲ何某ヨリ買受タル旨ヲ書入質記載帳ニ記入シ年月日并ニ氏名ヲ記シ質印ヲ押スヘシ

第七百十一條 書入質ト成リタル建物ヲ買受タル者ハ其建物ノ書入質トナリタル金數ノ償却ヲ引受クヘシ

但シ買受人ニ於テ其建物所有ノ權ヲ拋棄スルキハ書入質ノ金數ノ償却ヲ引受クルニ及ハザルモノトス

第七百十二條 第七百十一條ノ場合ニ於テ戸主ノ後ヲ受ケタル相續人ハ前戸主ヨリ讓受ケタル建物所有ノ權ヲ拋棄スト雖モ書入質ノ金數ノ償却ヲ引受クベシ

第十三則 金穀貸借請人証人辨償規則

第七百十三條 金銀借用返濟滯リ本人身代限濟方ノ上不足相立ツキハ其不足ノ分請人ハ濟方申渡シ猶相濟ザルキハ其請人ヲモ身代限申付其上不足相立ニ於テハ借主並ニ請人ハ勿論其相續人ニ至ル迄身代持直シ次第皆濟セシムルモノトス

第七百十四條 借主逃亡又ハ死去跡相續人之ナキ時ハ請人ハ濟方申渡シ猶相濟ザルニ於テ

ハ身代限申付其上不足相立ニ於テハ証人ハ勿論其相續人ニ至ル迄身代持直シ次第皆濟セ
シムルモノトス

第七百十五條 身代限ノ上不足相立ツキハ身代持直シ次第皆濟スベキ旨左ノ離形ノ通裁判
所ニ於テ其原證文ノ裏ヘ記シ押印ノ上貸主ヘ渡スベキモノトス

第七百十三條ノ節證書裏書ノ離形

表書ノ元利金何百何拾圓相滯ルニ付借何ノ誰身代限申付ル處不足相立証人何ノ誰
ヲモ身代限ヲ以テ辨償爲致都合金何百何拾圓ニ相成ニ付右請取殘リ何百何拾圓ハ
借何ノ誰証人何ノ誰ハ勿論其相續人ニ至ル迄身代持直シ次第皆濟可致モノ也
年月日 某裁判所印

第七百十四條ノ節證書裏書ノ離形

表書ノ元利金何百何拾圓借主何ノ誰^{失踪}跡相續人無之ニ付証人何ノ誰ヘ身代限ヲ
以テ辨償申付ル處金何百何拾圓ニ相成ニ付右請取殘リ何百何拾圓ハ証人何ノ誰ハ
勿論其相續人ニ至ル迄身代持直シ次第皆濟可致モノ也
年月日 某裁判所印

第二節 諸心得

第一則 諸證書ノ姓名記載方

第七百十六條 諸證書ノ姓名ハ必ラズ本人自ラ書シテ實印ヲ押スベシ若シ自書スルヲ能ハ
ザル者ハ他人ヲシテ代書セシムルヲ得ルト雖^凡必ラズ其實印ヲ押スヘシ其代書セル者ハ
本人姓名ノ傍ニ其代書セシ事由ト己レノ姓名トヲ記シテ實印ヲ押スベシ
但シ本文諸證書トハ契約ノ證書(金穀地所建物貸借買賣讓與並ニ預リ證書等凡テ民事
上相互ノ契約ニ係ルモノヲ云フ)ニ限ルモノトス

第二則 賣買其他取引ノ定約書記載方

第七百十七條 賣買其他取引ノ約定ヲ爲ス證書ニハ成ルベク其約定ノ趣意ヲ明確ニ記載シ
疎漏曖昧ノ事ナキ様注意スベキモノトス

第三則 証書面金員等ノ數字記載方

第七百十八條 金穀貸借証書面金員穀數等ヲ改作塗抹シ又ハ一二十ノ數字ヲ用フベカラズ
數字ハ壹貳拾ノ字体ヲ用ヒ若シ改作塗抹スルハ其處ニ押印スベシ且ツ物品員數等一紙

ニ書キ盡シ難ク又ハ帳簿ヲ爲スモノハ其繼目及ヒ綴目ニ押印スヘキモノトス

第四則 年号月日ノ記載方

第七百十九條 証書類及ビ公私ノ文書ニハ總テ年号月日ヲ記載スヘシ若シ疎漏ニシテ年月日ノ内何レニテモ略記シタルキハ裁判上証據ニナラザルモノトス

第五則 金穀貸借ノ証書他人へ讓渡方

第七百二十條 金穀等借用証書ヲ其貸主ヨリ他人ニ讓渡スルハ其借主ニ證書ヲ書換ヘシムヘシ若シ之ヲ書換ヘザルキハ其効ナキモノトス

但シ相續人へ讓渡スルハ此限ニアラズ

第三節 裁判所位置及ビ轄管區畫

第七百二十一條 全國裁判所ノ位置及ビ轄管區畫ハ左表ノ如シトス

裁判所位置及管轄區畫一覽表

控訴		始審		治安府		縣國名		區郡名	
東京		東京		東京府		武藏		日本橋區 京橋區 芝區 麻布區 赤坂區 荏原 東多摩 麴町區 四谷區 牛込區 小石川區 本郷區 南豊島 神田區 下谷區 淺草區 南足立 北豊島 本所區 深川區 南葛飾	
横濱		横濱		神奈川県		武藏 横濱區 鎌倉 高座 相模 三浦 鎌倉 高座 相模 足柄上 足柄下 大住 陶綾 愛甲 武藏 南北西多摩		相模 津久井	
千葉		千葉		千葉県		下總 下總 千葉 印幡 南相馬 南葛飾 上總 上總 夷隅 長柄 市原 安房 天羽 周准 望陀 上總 全國四郡		下總 海上 香取 匝瑳 上總 山邊 武射	

控										訴																																																																																									
岡山					大津					福井					金澤					富山					和歌山																																																																										
津山					彦根					小濱					七尾					高岡					田邊																																																																										
岡山縣					滋賀縣					福井縣					石川縣					富山縣					和歌山縣																																																																										
備前岡山區 全國八郡					美作					越前					加賀					越中					紀伊																																																																										
備前 宇都 加陽ノ内					小田 後月 下道 窪屋 淺口					上房 阿賀 哲多 川上 加陽ノ内					全國十二郡					滋賀 野洲 甲賀 栗太 蒲生 高島					神崎 愛智 犬上 坂田 伊香 東西 淺井					南條 今立 丹生 吉田 坂井 足羽					大野 遠敷 大飯					若狹 敦賀 三方					能登					加賀					金澤區 河北 石川					能美 江沼					鹿島 羽咋					珠洲 鳳至					上新川 婦負					下新川					射水 礪波					和歌山區 伊都 那須 名草 海部 有田					日高 東西 牟婁				

大										坂																																																																																																													
京都					大坂					神戶					豊岡																																																																																																								
宮津					奈良					五條					姫路																																																																																																								
京都府					大坂府					兵庫縣					但馬																																																																																																								
山城					丹波					丹後					攝津					河内					和泉					大和					播磨					淡路					丹波					攝津					河内					大和					志紀ノ内					添上					宇智					神戶區					播磨					丹波					淡路					播磨					多可					加東					但馬				
上下京區 愛宕 葛野 宇治ノ内					乙訓 紀伊 久世 相樂 綴喜 宇治ノ内					丹波 船井 南北桑田					丹後 加佐ノ内 何鹿					丹後 熊野 竹野 中與謝 加佐ノ内					攝津 西區 北區 西成 島上 島下 豐嶋 能勢					河内 西區 北區 交野 茨田					東區 南區 東成 住吉					大縣 河内 若江 澁川 高安 志紀ノ内 丹北ノ内 大和川以北					堺區 全國四郡					安宿 丹南 八上 古市 石川 錦部					志紀ノ内 丹北ノ内 大和川以南					添上 添下 山邊 平郡 式上 式下 十					宇智 吉野 葛上 忍海 高市ノ内 葛下ノ内					神戶區 八部 菟原 武庫 川邊 有馬					播磨 明石 美嚨					丹波 多紀 水上					淡路 全國二郡					播磨 多可 加西 印南 神東 神西 飾東 飾西					加東 加古 揖西 揖東 赤穂 佐用 宍粟					但馬 全國八郡																			

院 訴 控 島 廣										院					
鳥取		松江			山口			廣島		岐阜					
米子	倉吉	西郷	濱田	今市	松江	赤間關	赤間關	山口	尾道	三次	廣島	高山	御嵩	大垣	岐阜
鳥取縣	鳥取縣	島根縣			山口縣			廣島縣		岐阜縣					
伯耆	因幡	隱岐	石見	出雲	出雲	長門	周防	長門	備後	備後	安藝	安藝	飛騨	美濃	
河村	久米	全國四郡	那賀	邑智	遷摩	美濃	鹿足	大原	意宇	能義	秋鹿	鳥根	仁多	神門	出雲
汗入	會見	日野	那賀	邑智	遷摩	美濃	鹿足	大原	意宇	能義	秋鹿	鳥根	仁多	神門	出雲

二百三十五

審														
院 訴 控 屋 古 名					院									
津 安濃		屋 名 古			松山			高知		德島				
山田	山田	岡崎	岡崎	熱田	名古屋	高松	宇和島	大洲	西條	松山	中村	高知	脇町	德島
安濃津	四日市	安濃津	岡崎	熱田	名古屋	高松	宇和島	大洲	西條	松山	中村	高知	脇町	德島
三重縣	三重縣	愛知縣			愛媛縣			高知縣		德島縣				
伊勢	伊賀	伊勢	三河	尾張	讚岐	伊豫	土佐	阿波						
多氣	度會	全國二郡	桑名	員部	朝明	三重	河曲	鈴鹿	奄藝	安濃	飯高	一志	飯野	
那珂	多渡	三野	豐田	鶴足	阿野	內	那珂	多渡	三野	豐田	鶴足	阿野	內	
宇摩	新居	周布	桑村	越	喜多	西宇和	野間	久米	風早	下浮穴	和氣	伊豫	温泉	
美馬	三好	麻植	阿波		安藝	香美	長岡	土佐	吾川	高岡				
名西	名東	勝浦	那賀	海部	板野									

二百三十四

明治廿一年十一月十九日印刷
明治廿一年十一月二十日出版
定價十錢

著述者

群馬縣士族

中

野

了

隨

版權登錄

發行者

村

形

吉

作

日本橋區小網町
二丁目十二番地

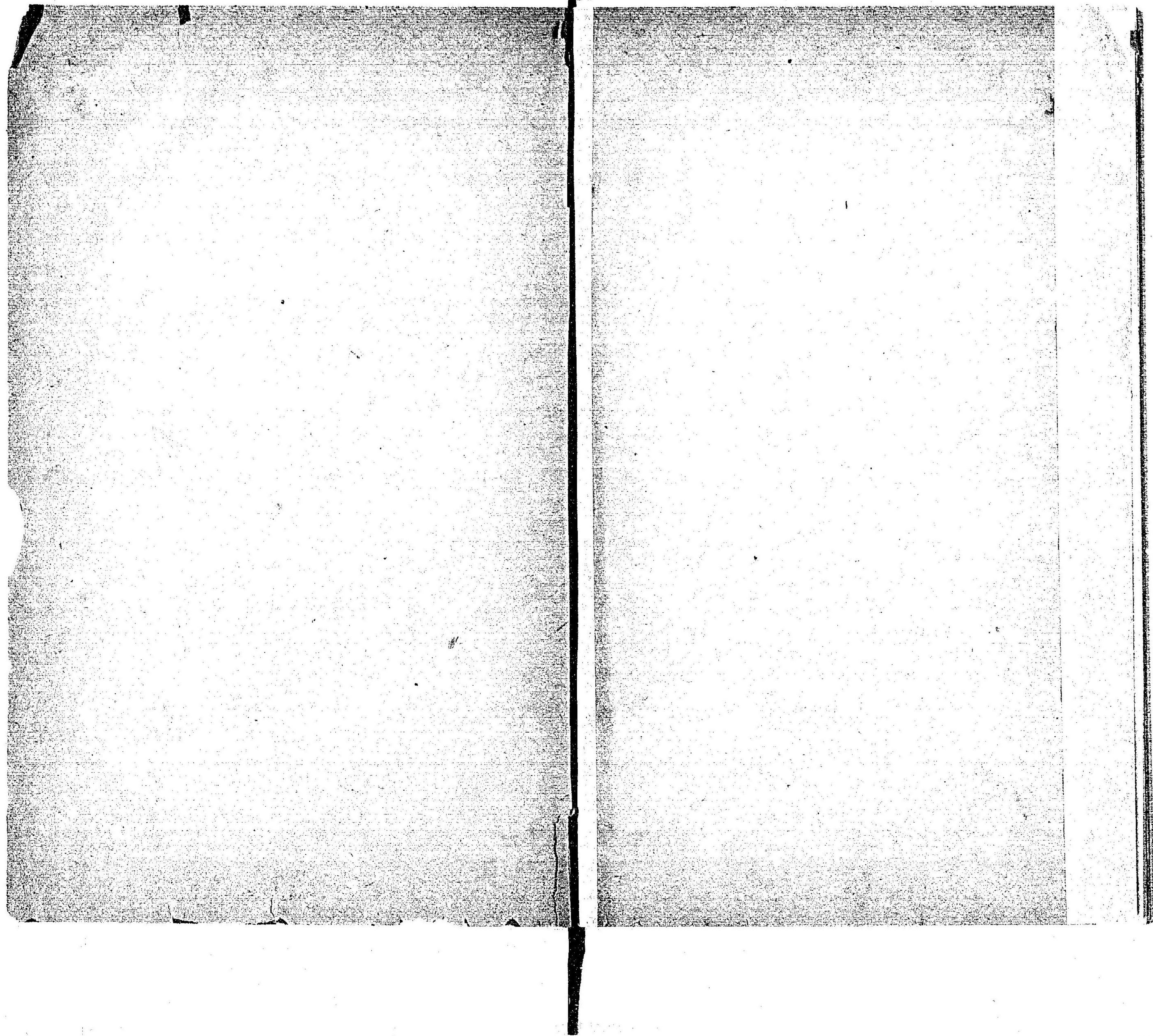
印刷者

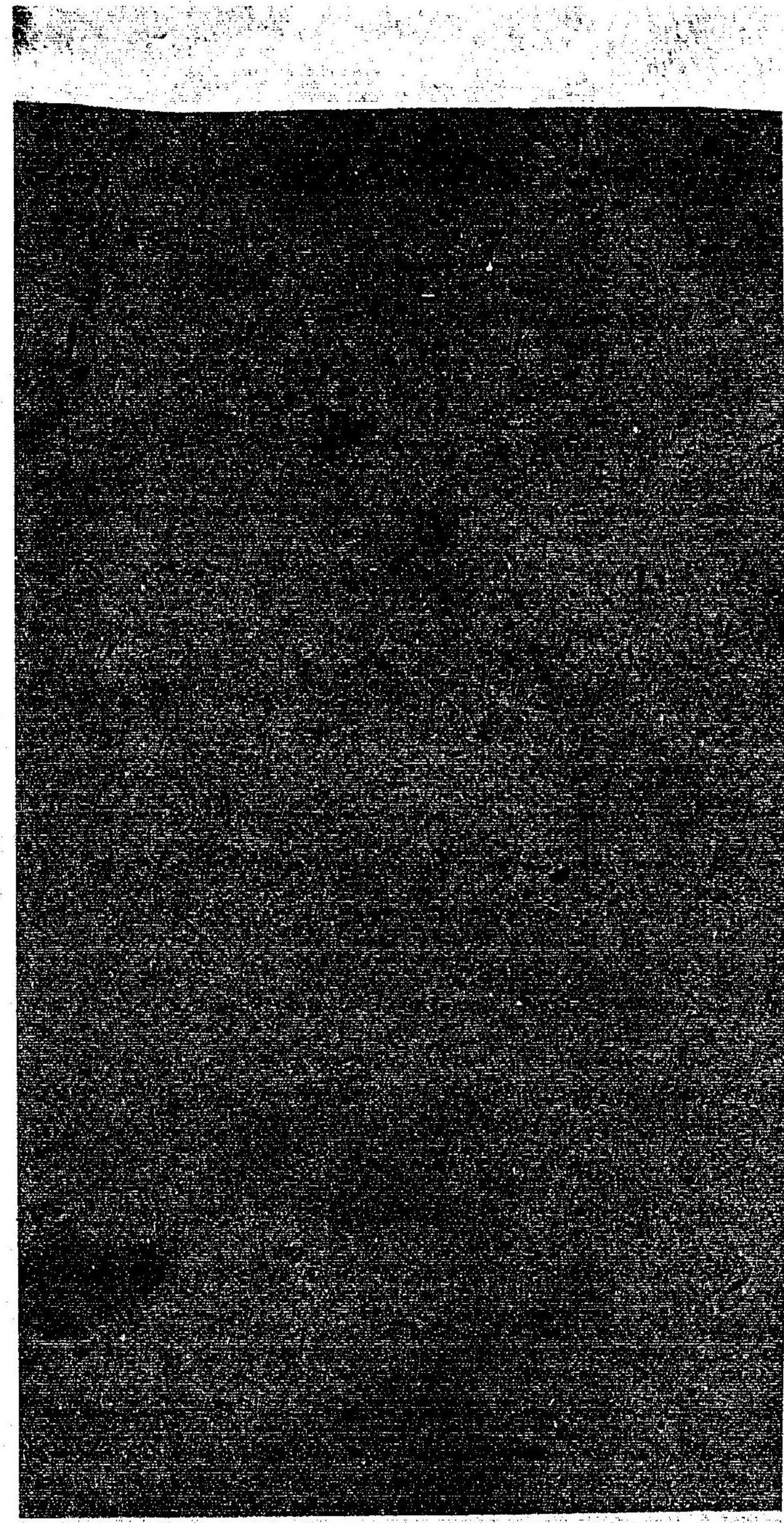
宮

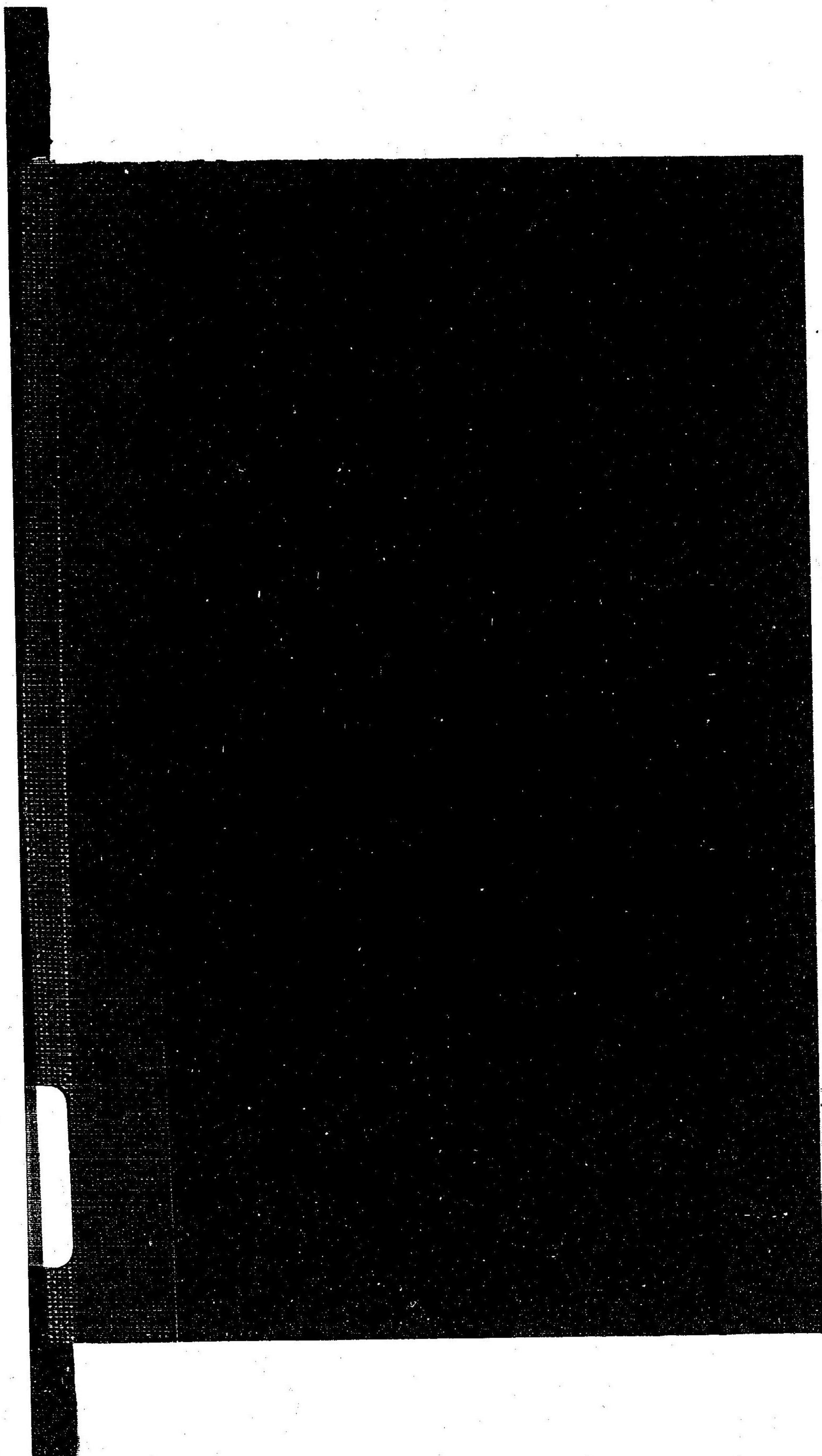
本

敦

京橋區銀座二丁目
十二番地愛善社







特14

122

現行訴訟手続

国立国会図書館

036741-000-8

特14-122

現行訴訟手続

中野 了随/編

M21

BBS-0175

